



藤本 みのる 通信

Vol 226

2016年5月6日発行

大月市議会議員



自宅 大月市猿橋町小篠 8 5 3

電話/FAX 0 5 5 4 - 5 6 - 7 2 7 2

連休に小山田信茂研究

NHK真田丸第1話～2話に武将小山田信茂が登場しましたが、逆臣の汚名を残念に思っていたので、連休中に文献をひっくり返してみました。

反証としてわかったことは、忠君の武士道は土農工商の身分制度が確立した江戸時代の価値観だということでした。小山田氏の史跡破壊は江戸時代に行われています。つまり真田丸でも、主人公の父・真田昌幸は主をめまぐるしく替え、態度や去就をコロコロ替えながら、「才覚」と評価されていますが、裏切りは戦国のならいだったのです。

さらに、従者わずか40数名の勝頼一行を笹子砦で見放し郡内に入れなかったのは、郡内領民の戦火にさらされる不安と農民蜂起が一触即発の危機だったことをふまえての、家と領土を守りぬくための領主としての決断でした。結果として、岩殿城での戦いはなく、民家や領土を戦火から守ったのですから、領主の大義は立つのではないのでしょうか。

武将小山田信茂の再評価は、ふるさと教育や郷土史研究にとって重要なテーマです。かがり火市民祭りでの取り組みも期待されます。

連休読書の4冊

『大月市史』通史編 中世

大月市史編纂委員会

1978年12月発行

『岩殿山の総合研究』

大月市教育委員会

岩殿山総合学術調査会

1998年3月

『小山田氏と岩殿城』

鈴木美良著 2000年8月

*図書館資料を含め3冊読みました。郷土研究会の会長さんから、山元泰生氏の著書を薦められました。

『影の権力者

内閣官房長官菅義偉』

松田賢弥著 2016年1月

*大先輩から薦められました。権力者もさる者だと知り、下っ腹に力が入ります。

【藤本みのる活動日誌】

4月28日(木) かがり火市民祭り実行委員会(青竹プロジェクト担当)

4月30日(土) 郡内メーデー前夜祭

5月 2日(月) 稲苗箱種まき育苗準備作業

5月 3日(火) 憲法記念日宣伝(オーツル前)

5月 7日(土) 大月市郷土研究会表敬訪問(小山田信茂について)